



第34回(平成22年度)

# 久留米市民意識調査 報告書《速報版》

---



水と緑の人間都市・久留米

# 目次

---

I 調査のあらまし	2
II 主な調査結果	3
1. 行政施策	3
2. 食育・地産地消	7
3. 住みやすさ・愛着度	11
4. 中心市街地	13
5. 健康づくり	17
6. インターネットの利用	19

# I 調査のあらまし

## ◆調査の結果は、いろいろな事業の計画づくり等に活用します◆

### (1) 目的

市民意識調査は、今後の市政運営の基礎資料を得るために毎年実施しているものです。

今回の意識調査は、主に①行政施策 ②食育・地産地消 ③住みやすさ・愛着度 ④中心市街地 ⑤健康づくり という5つのテーマについて実施しました。

#### ①行政施策

「久留米市新総合計画」で指標とする項目など33項目を調査しています。「重要度」と「満足度」の調査で、より科学的に市民の皆さんの意識、意向を把握できるように努めています。

#### ②食育・地産地消

食育への取り組みや地元産の農作物への意識をお聞きするとともに、久留米市の農業についての認知度を把握し、食料・農業・農村基本計画の見直しや次期食育推進プランの策定の基礎資料として活用します。

#### ③住みやすさ・愛着度

市民の皆さんの、久留米市に対する住みやすさやイメージ、愛着度を把握し、魅力あるまちづくりのための取り組みに活用します。

#### ④中心市街地

中心市街地への来街について、来街する際の目的、頻度、移動手段、さらには、求められるサービスや行政の関わり方などを伺い、今後の中心市街地活性化に向けた基礎資料として活用します。

#### ⑤健康づくり

日頃の健康づくりや、精神的ストレスなどを調査し、「健康くるめ21」の評価と今後の取り組みの基礎資料として活用します。

### (2) 調査方法

○ 調査地域	久留米市全域
○ 調査対象者	久留米市に在住する満20歳以上の人
○ サンプル数	2,000
○ 抽出方法	住民基本台帳からの二段無作為抽出法
○ 実査方法	調査票を郵送し、回収は調査員が行う郵送法併用の留置法 (調査票は封筒に封入したものを回収)
○ 実査期間	平成22年7月21日～7月29日
○ 回収数(率)	1,811票(90.6%)
○ 調査の企画と実施	企画 久留米市企画財政部 広報広聴課 実施 西日本新聞社 企画局 ソーシャル事業部

### (3) 地域別サンプル構成

ブロック		校区	配布数	有効回収数	有効回収率	
東部	東部A (旧久留米市)	山川	40	36	90.0%	
		山本	20	18	90.0%	
		草野	20	19	95.0%	
		善導寺	50	45	90.0%	
		大橋	10	9	90.0%	
	東部B (旧田主丸町)	船越	10	8	80.0%	
		水分	20	20	100.0%	
		柴刈	20	19	95.0%	
		川会	20	17	85.0%	
		竹野	20	19	95.0%	
	北部	北部A (旧久留米市)	水縄	20	18	90.0%
			田主丸	40	39	97.5%
			小森野	30	25	83.3%
		北部B (旧北野町)	合川	90	79	87.8%
宮ノ陣			60	54	90.0%	
中央東部	北部B (旧北野町)	北野	60	51	85.0%	
		弓削	20	20	100.0%	
		大城	30	28	93.3%	
	中央東部	金島	20	19	95.0%	
		西国分	110	91	82.7%	
		東国分	80	68	85.0%	
	南東部	御井	60	51	85.0%	
		上津	100	96	96.0%	
		高良内	70	68	97.1%	
	中央部	青峰	30	28	93.3%	
荘島		30	28	93.3%		
日吉		40	35	87.5%		
篠山		40	35	87.5%		
京町		40	35	87.5%		
南薫		70	61	87.1%		
中央南部	長門石	40	37	92.5%		
	烏飼	60	52	86.7%		
	金丸	80	75	93.8%		
南西部	南部	南	110	102	92.7%	
		津福	80	72	90.0%	
	荒木	荒木	80	74	92.5%	
		大善寺	50	47	94.0%	
西部	西部A (旧城島町)	安武	40	38	95.0%	
		城島	30	30	100.0%	
		下田	10	9	90.0%	
	西部B (旧三瀨町)	青木・浮島	20	19	95.0%	
		江上	20	19	95.0%	
		犬塚	40	38	95.0%	
		三瀨	40	36	90.0%	
		西牟田	30	24	80.0%	
合計			2,000	1,811	90.6%	

ブロック別	配布数	有効回収数	有効回収率
東部	290	267	92.1%
北部	310	276	89.0%
中央東部	250	210	84.0%
南東部	200	192	96.0%
中央部	260	231	88.8%
中央南部	330	301	91.2%
南西部	170	159	93.5%
西部	190	175	92.1%
合計	2,000	1,811	90.6%

旧市町別	配布数	有効回収数	有効回収率
旧久留米市	1,530	1,378	90.1%
旧4町	470	433	92.1%
旧田主丸町	150	140	93.3%
旧北野町	130	118	90.8%
旧城島町	80	77	96.3%
旧三瀨町	110	98	89.1%
合計	2,000	1,811	90.6%

#### 本調査結果について

◎比率は百分率(%)で、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、合計の比率が0.1~0.3%程度増減することがあります。

◎2つ以上の回答(複数回答)を求めたものについては、比率の合計は100%を超えます。

◎数表、図表に示すNとは、比率を算出する上での基数(標本数)のことです。

◎本速報版は、調査結果の一部を簡潔に整理して、その概要をお知らせするものです。すべての質問についての詳細な分析や考察、使用した調査票などは、後日刊行する本報告書に掲載します。

## Ⅱ 主な調査結果

### 1. 行政施策

#### (1) 施策の重要度・満足度

◆重要度得点が最も高いのは「消防・救急救命対策」で昨年と同様です。

久留米市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで、次の(1)～(33)の市の取り組みについておたずねします。

(A) あなたは、この取り組みがどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この取り組みにどの程度満足していますか。

それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

#### ■重要度・満足度の得点化の手順■

重要度	得点	満足度	得点
1. 重要	→ 6点	1. 満足	→ 6点
2. やや重要	→ 4点	2. やや満足	→ 4点
3. あまり重要でない	→ 2点	3. やや不満	→ 2点
4. 重要でない	→ 0点	4. 不満	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)	5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

33 項目の行政施策に対する評価を得点化し、分析を行っています。

$$\text{重要度(満足度)得点} = \frac{(\text{選択肢 1}) \times 6 + (\text{選択肢 2}) \times 4 + (\text{選択肢 3}) \times 2 + (\text{選択肢 4}) \times 0}{(\text{選択肢 1} \sim \text{選択肢 4 の回答者数})}$$

※例えば、仮に全員が「2. やや重要」を選んだ場合、その施策の重要度得点は4点となります。

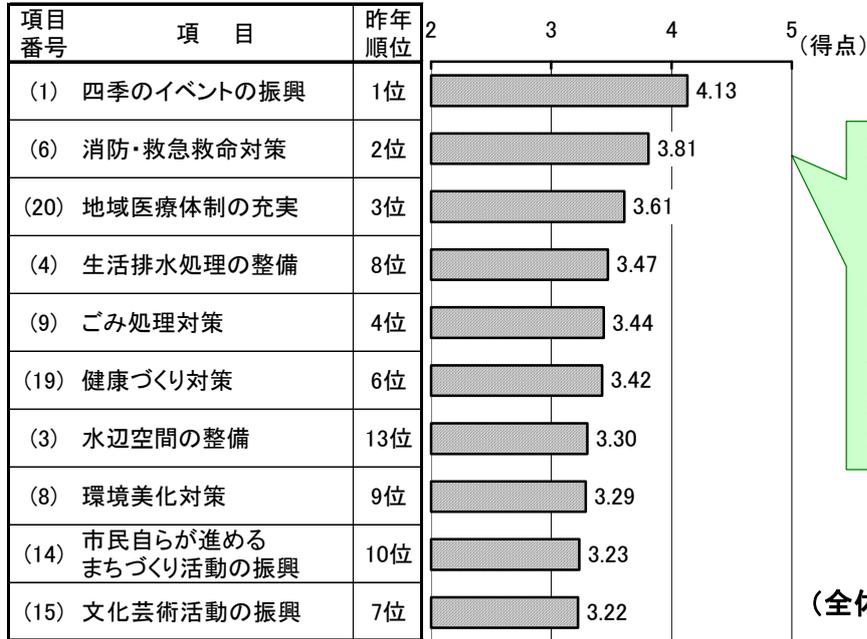
#### ■重要度が高い10の取り組み■

項目番号	項目	昨年順位	得点
(6)	消防・救急救命対策	1位	5.63
(20)	地域医療体制の充実	2位	5.57
(7)	防犯対策	4位	5.46
(4)	生活排水処理の整備	5位	5.45
(27)	労働・雇用対策	7位	5.43
(22)	高齢者福祉の充実	6位	5.38
(2)	生活道路や側溝の整備	9位	5.37
(9)	ごみ処理対策	8位	5.29
(5)	防災対策	3位	5.27
(21)	障害者福祉の充実	13位	5.04

第1位「消防・救急救命対策」、第2位「地域医療体制の充実」が昨年度と同様。「防災対策」は3位から9位へ下降。

(全体平均 4.78)

■満足度が高い10の取り組み■

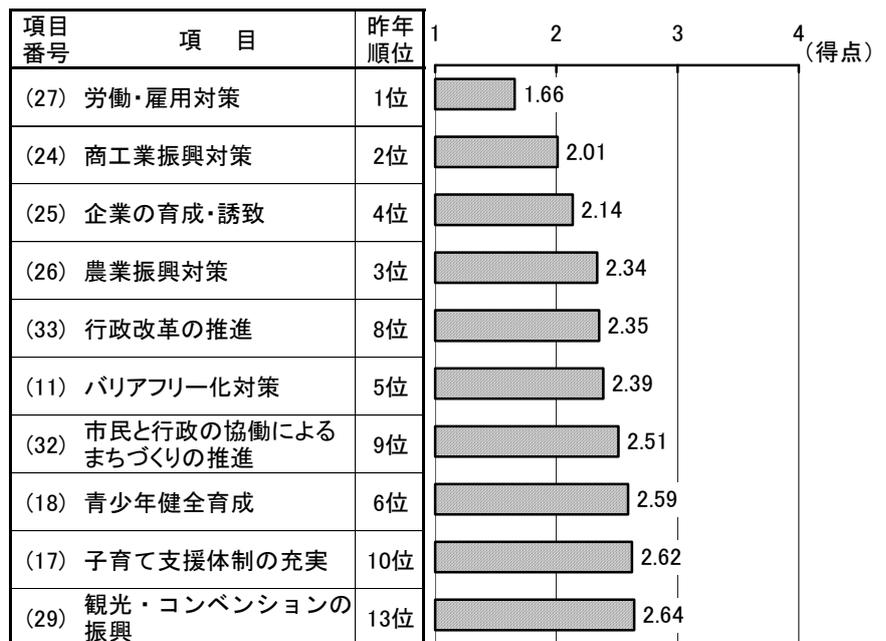


満足度上位3位の「四季のイベントの振興」、「消防・救急救命対策」、「地域医療体制の充実」は昨年と同様。「生活排水処理の整備」が8位から4位へ、「水辺空間の整備」が13位から7位へ上昇。

■満足度が低い10の取り組み■

満足度が低い取り組み第1位「労働・雇用対策」の満足度得点は昨年の1.72から下降。

(全体平均 2.91)



(2) 重要度・満足度の前年比較

◆満足度トップ3は、「四季のイベントの振興」、「消防・救急救命対策」、「地域医療体制の充実」となっています。

■行政施策の重要度・満足度■

重要度				項目	満足度			
重要度 得点	順位	H21 得点	H21 順位		満足度 得点	順位	H21 得点	H21 順位
4.72	22	4.44	25	(1) 四季のイベントの振興	4.13	1	3.89	1
5.37	7	5.27	9	(2) 生活道路や側溝の整備	2.74	21	2.66	23
4.73	21	4.88	17	(3) 水辺空間の整備	3.30	7	3.13	13
5.45	4	5.39	5	(4) 生活排水処理の整備	3.47	4	3.29	8
5.27	9	5.45	3	(5) 防災対策	3.18	12	3.33	5
5.63	1	5.64	1	(6) 消防・救急救命対策	3.81	2	3.77	2
5.46	3	5.44	4	(7) 防犯対策	2.80	20	2.75	22
4.81	16	4.92	16	(8) 環境美化対策	3.29	8	3.22	9
5.29	8	5.28	8	(9) ごみ処理対策	3.44	5	3.39	4
4.55	25	4.51	24	(10) 公園や広場の整備・充実	3.13	13	3.01	15
5.03	11	4.98	15	(11) バリアフリー化対策	2.39	28	2.47	29
4.34	26	4.59	21	(12) 基本的な権確立施策の充実	3.12	14	3.17	11
3.96	29	4.11	29	(13) 男女共同参画社会づくり施策の充実	2.98	15	3.05	14
4.26	27	4.17	27	(14) 市民自らが進めるまちづくり活動の振興	3.23	9	3.21	10
3.73	33	3.90	31	(15) 文化芸術活動の支援・充実	3.22	10	3.31	7
3.93	30	4.12	28	(16) スポーツ・レクリエーション推進体制の充実	3.20	11	3.14	12
5.02	12	5.23	10	(17) 子育て支援体制の充実	2.62	25	2.64	24
4.99	15	5.17	11	(18) 青少年健全育成	2.59	26	2.51	28
5.00	14	5.04	14	(19) 健康づくり対策	3.42	6	3.31	6
5.57	2	5.59	2	(20) 地域医療体制の充実	3.61	3	3.50	3
5.04	10	5.07	13	(21) 障害者福祉の充実	2.90	17	2.88	19
5.38	6	5.35	6	(22) 高齢者福祉の充実	2.65	23	2.53	27
4.56	24	4.43	26	(23) 広域幹線道路の整備	2.80	19	2.81	20
4.74	20	4.72	20	(24) 商工業振興対策	2.01	32	1.97	32
4.58	23	4.52	23	(25) 企業の育成・誘致	2.14	31	2.33	30
5.00	13	5.10	12	(26) 農業振興対策	2.34	30	2.18	31
5.43	5	5.34	7	(27) 労働・雇用対策	1.66	33	1.72	33
4.00	28	4.09	30	(28) 大学や研究機関の整備	2.93	16	2.92	16
3.85	31	3.80	33	(29) 観光・コンベンションの振興	2.64	24	2.77	21
4.81	17	4.77	19	(30) 公共交通網の整備	2.88	18	2.89	17
3.83	32	3.80	32	(31) 高度情報都市づくり	2.72	22	2.88	18
4.79	18	4.58	22	(32) 市民と行政の協働によるまちづくりの推進	2.51	27	2.55	25
4.76	19	4.87	18	(33) 行政改革の推進	2.35	29	2.53	26
4.78		4.81		【全体平均】	2.91		2.90	

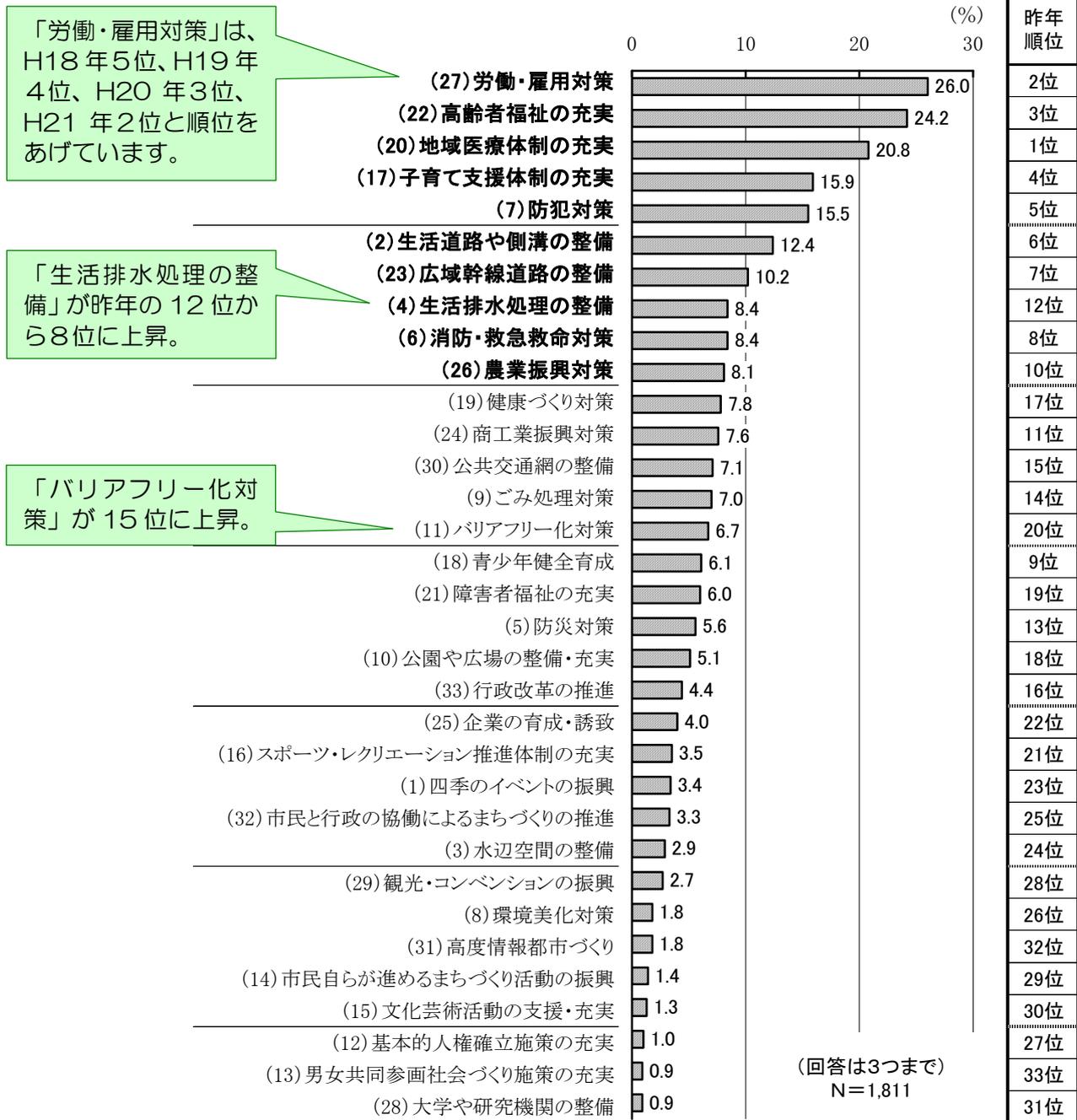
※  は、重要度、満足度の上位3位

### (3) 特に力を入れて欲しいこと

◆「労働・雇用対策」が第1位。上位5位の項目は昨年度と同様。

(1)～(33)の行政施策の中で、「特に力を入れて欲しいもの」を3つまで(1つでも2つでもよいです)選び、その項目の番号を下の□内に記入してください。

■特に力を入れて欲しい行政施策■

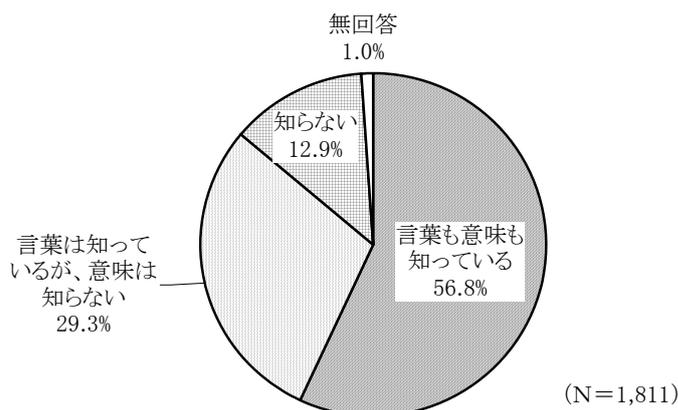


## 2. 食育・地産地消

### (1) 食育の認知

#### ◆「食育」の認知度は9割弱。

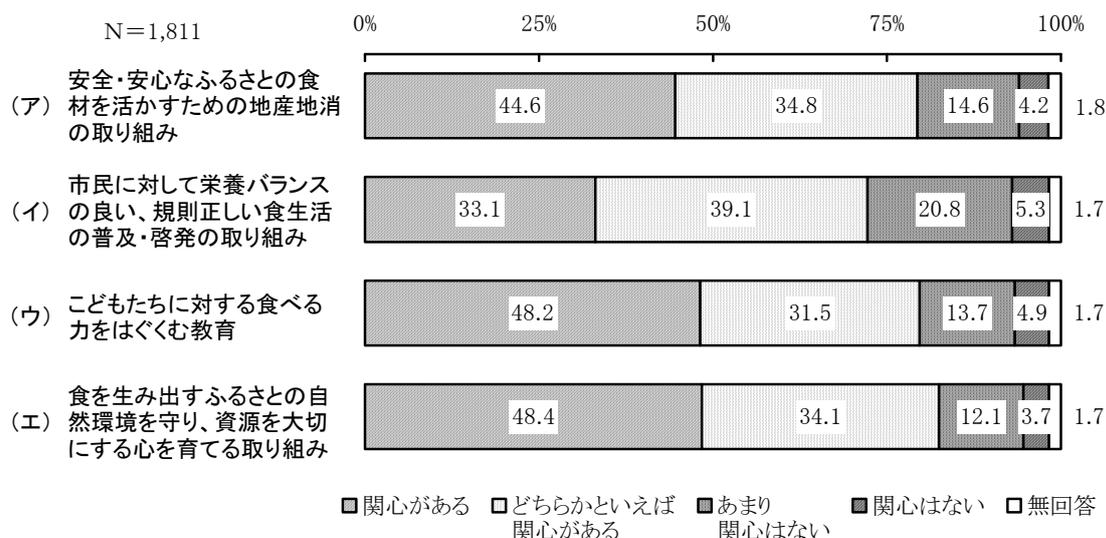
あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



### (2) 食育の取り組みへの関心度

#### ◆「食べる力をはぐくむ」「ふるさとを大切に作る心」に関心が高い

久留米市は「食育」を進めるために次の(ア)～(エ)の4つの柱を推進しています。あなたは、これらの食育の取り組みに関心がありますか。(それぞれあてはまる番号に1つだけ○印)

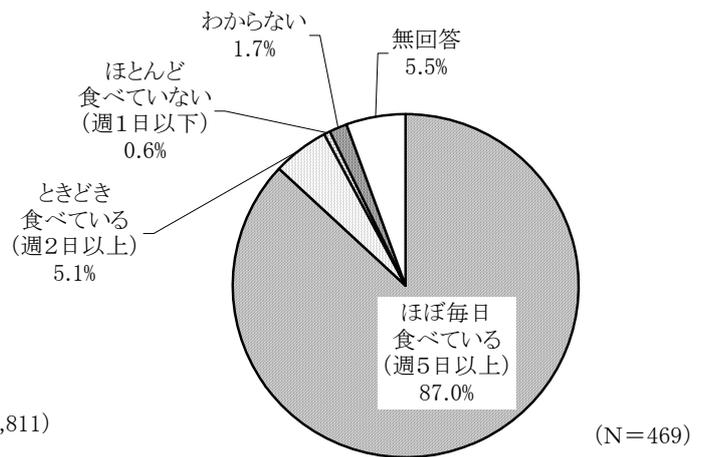
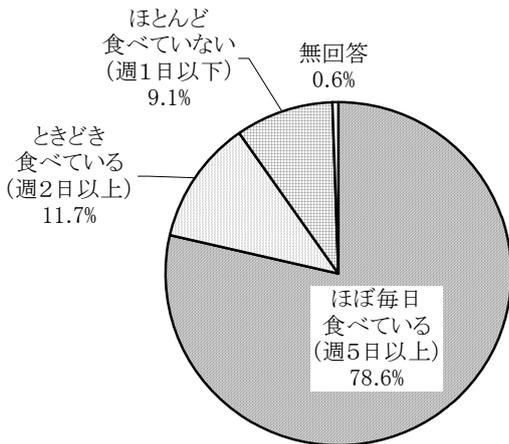


### (3) 朝食のとりかた

◆朝食をほぼ毎日食べている人が8割弱。子どもでは9割弱。

朝食についておたずねします。  
 (ア) あなたは、朝食をとっていますか。  
 (あてはまる番号に1つだけ○印)

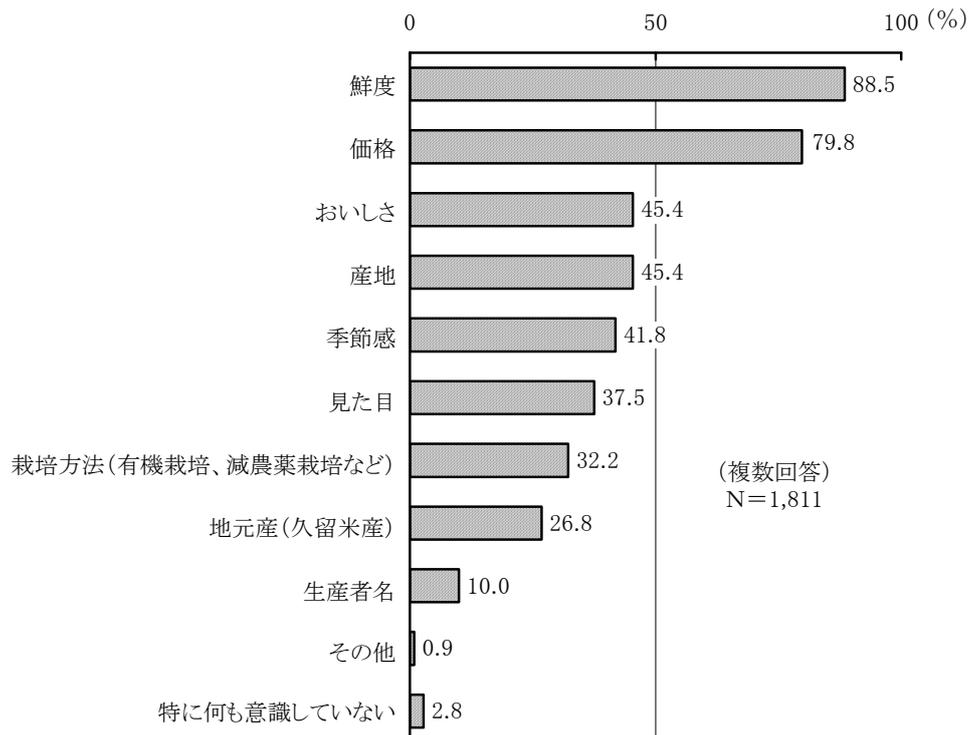
【中学生以下のお子さんのいる家庭におたずねします】  
 (イ) お子さんは、朝食をとっていますか。  
 (あてはまる番号に1つだけ○印)



### (4) 野菜や果物などの農産物を選ぶ際の意識

◆特に「鮮度」「価格」を重視

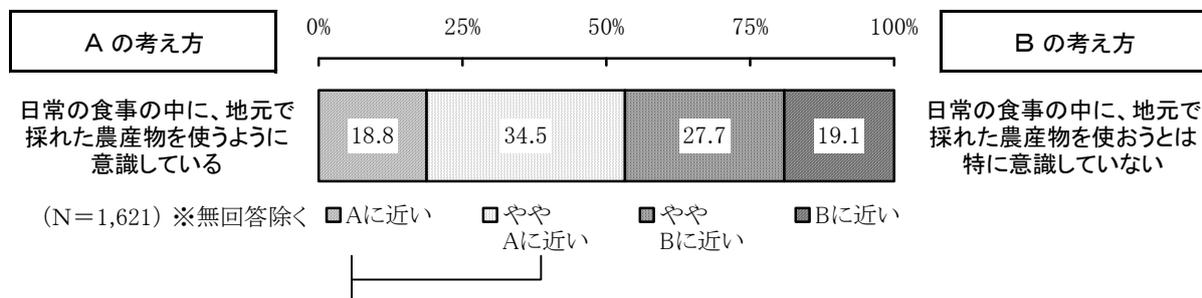
野菜や果物などの農産物を選ぶ際の意識についておたずねします。  
 (ア) あなたは、ふだん野菜や果物を買う時にはどのようなことに気をつけていますか。  
 (あてはまる番号にすべて○印)



## (5) 地産地消に対する意識と行動

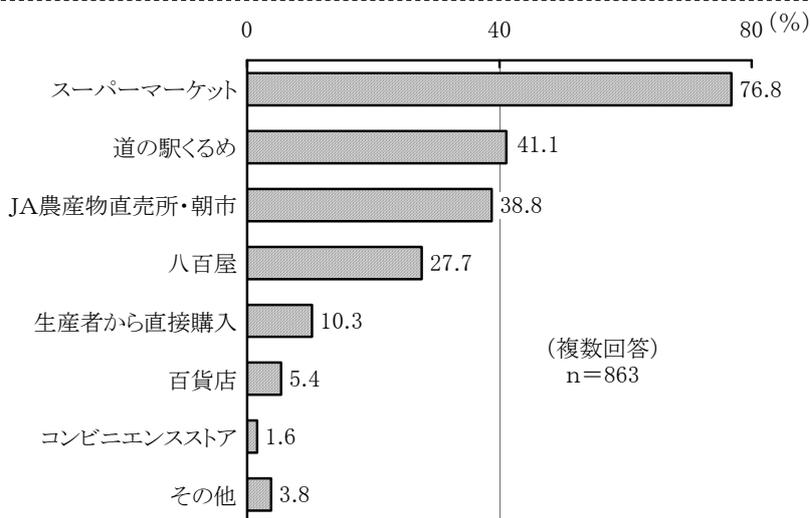
### ◆地元で採れた農産物を使うように意識している人は53.3%

(イ) あなたは〔A〕、〔B〕のどちらの意見に近いですか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

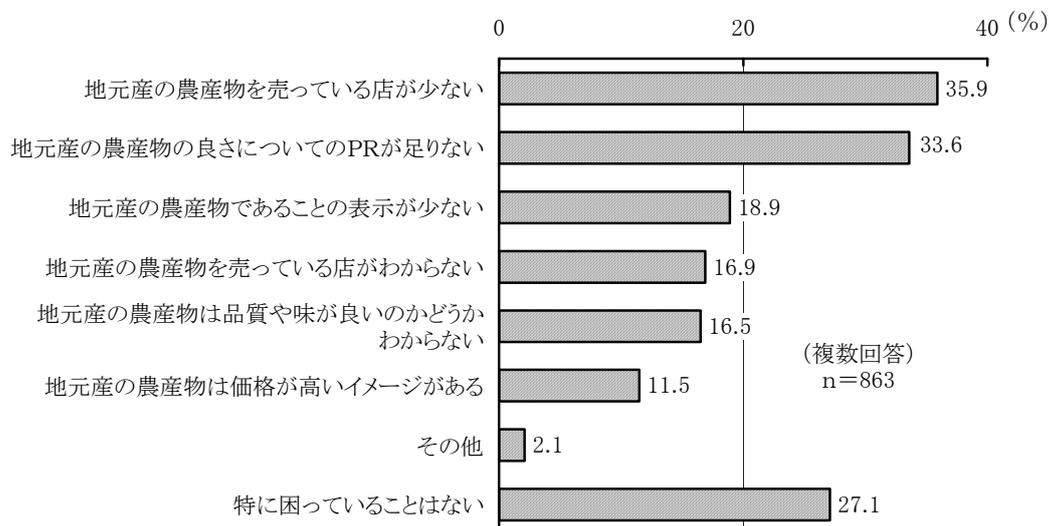


「Aに近い(やや近い)」(53.3%)と答えた方へ

付問1 あなたが、地元産の野菜や果物などの農産物を買う時にはどこで買いますか。(あてはまる番号にすべて○印)



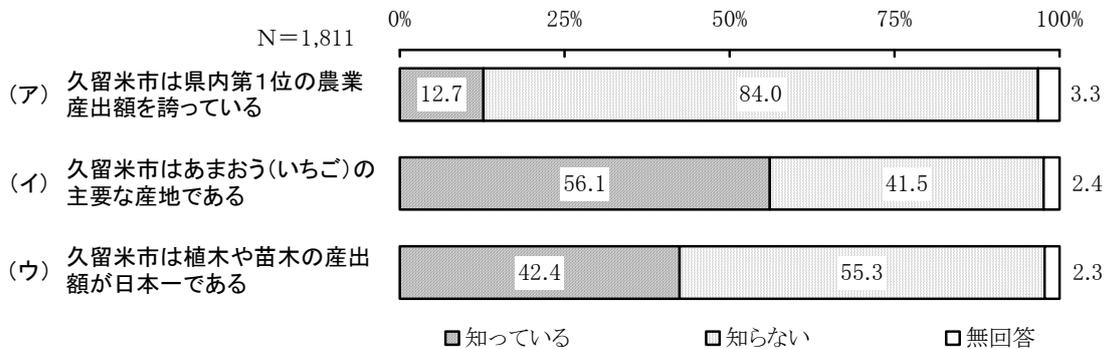
付問2 あなたが、地元産の野菜や果物などの農産物を買う時に、困っていることはありますか。(あてはまる番号にすべて○印)



## (6) 久留米市の農業についての認知度

### ◆「久留米市はあまおうの主要な産地」という認知は56.1%

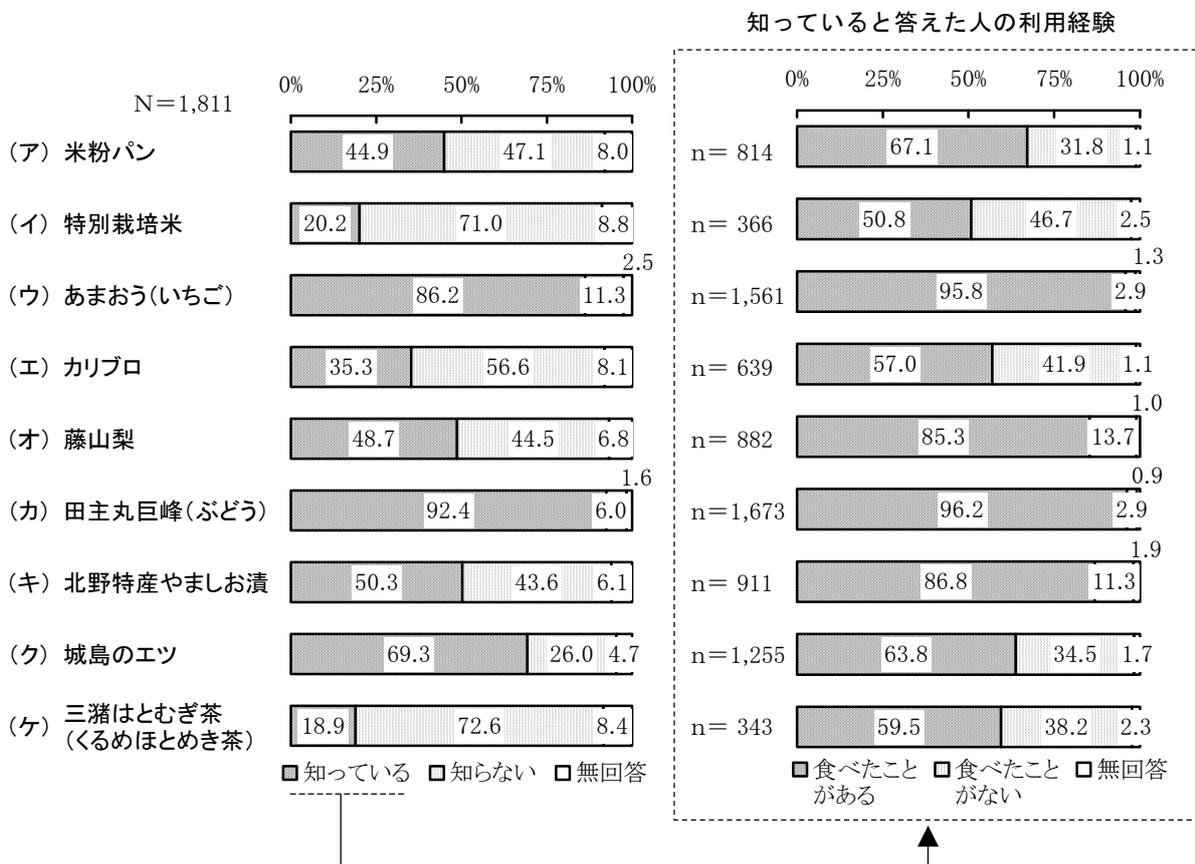
あなたは久留米市の農業について、次の(ア)から(ウ)の事柄を知っていますか。(項目ごとそれぞれあてはまる番号に1つだけ○印)



## (7) 久留米市の農水産物の認知度と利用経験

### ◆「田主丸巨峰」や「あまおう」は認知も利用経験も高い

次にあげる久留米市で生産される農水産物など(加工品を含む)の中であなたが知っているものがありますか。(それぞれあてはまる番号に1つずつ○印)  
また、知っている方は、それを食べたこと((ケ)は飲んだこと)がありますか。(それぞれあてはまる番号に1つずつ○印)

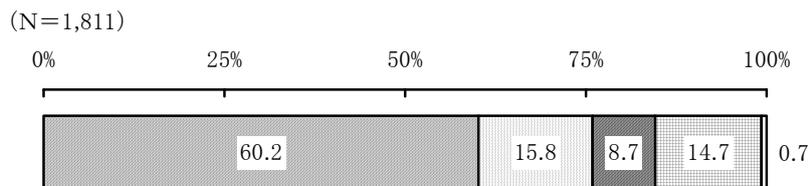


### 3. 住みやすさ・愛着度

#### (1) 久留米市への定住意向

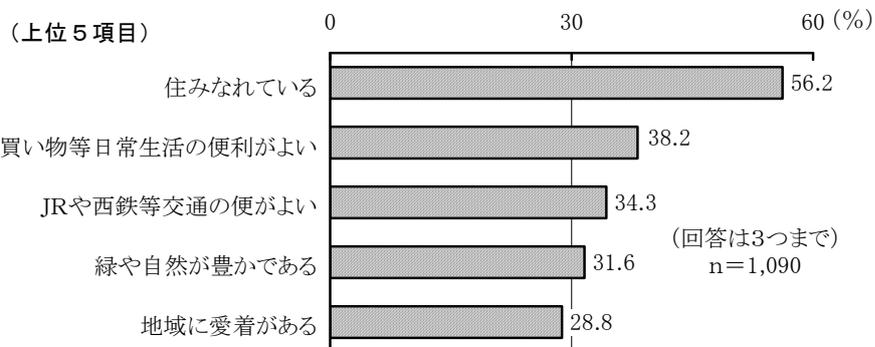
#### ◆ 4人に3人が久留米市に「住み続けたい」と回答

あなたは、もし住みかえることができるとして、これからも久留米市に住み続けたいと思いますか。  
(あてはまる番号に1つだけ○印)

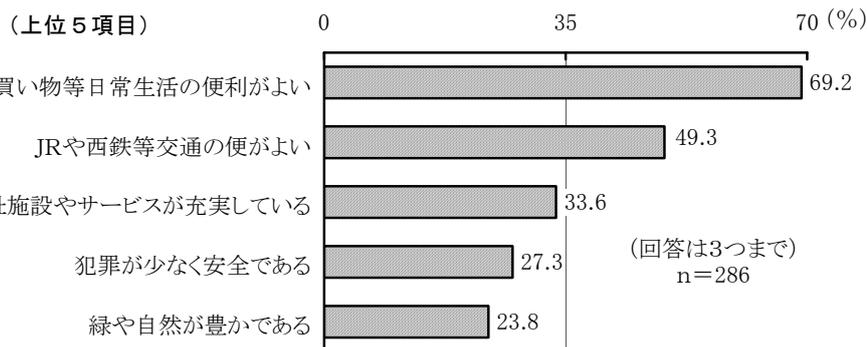


今住んでいるところにこのまま住み続けたい  
 久留米市内の別の場所に住みたい  
 久留米市外に住みたい  
 わからない  
 無回答

付問1 あなたが、今のところに住み続けたい主な理由は何ですか。  
(あてはまる番号に3つまで○印)



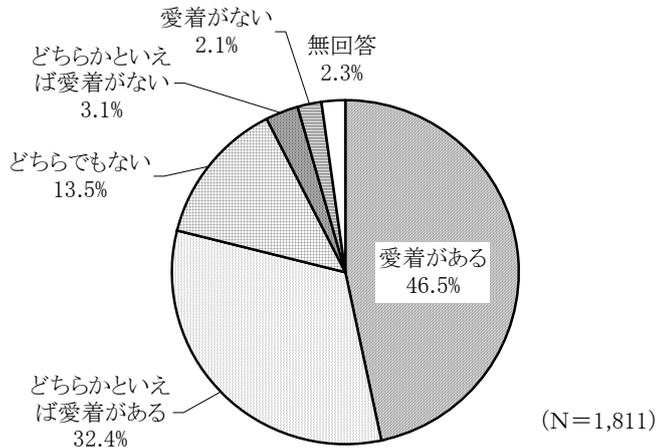
付問2 久留米市の別の場所に住みかえるにあたって、特に重視することは何ですか。  
(あてはまる番号に3つまで○印)



## (2) 久留米市への愛着

### ◆ 8割弱が『愛着がある』

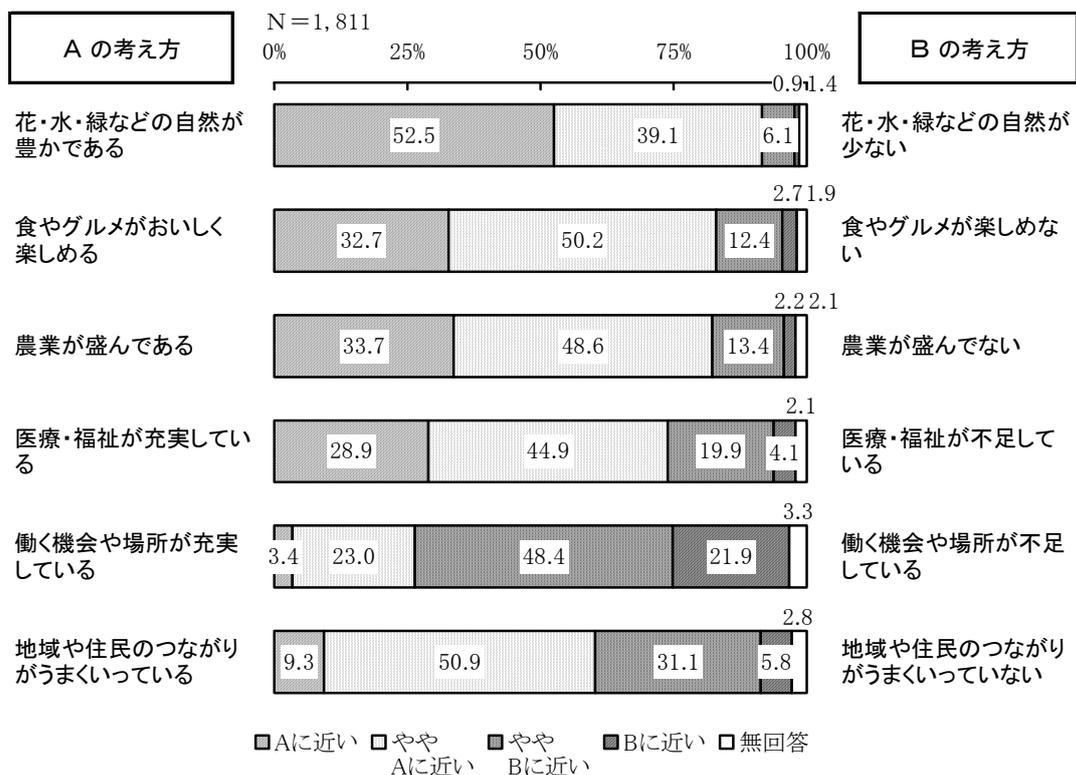
あなたは、久留米市に愛着を持っていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



## (3) 久留米市のイメージ

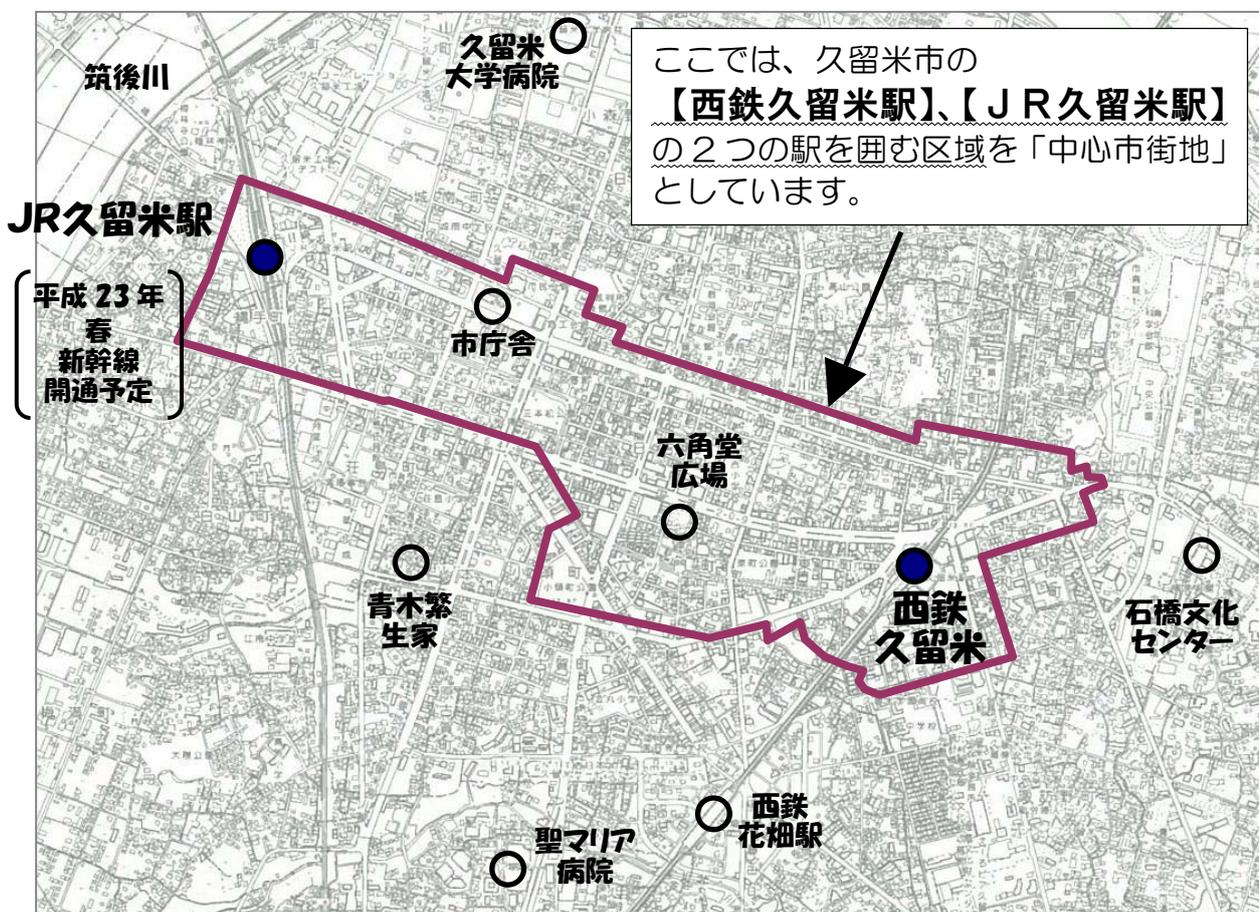
### ◆ 「自然が豊か」というイメージが特に強い

久留米市のイメージとして、次の(ア)～(シ)の事柄について、あなたは[A]、[B]のどちらの意見に近いですか。(項目ごとそれぞれあてはまる番号に1つずつ○印)



## 4. 中心市街地

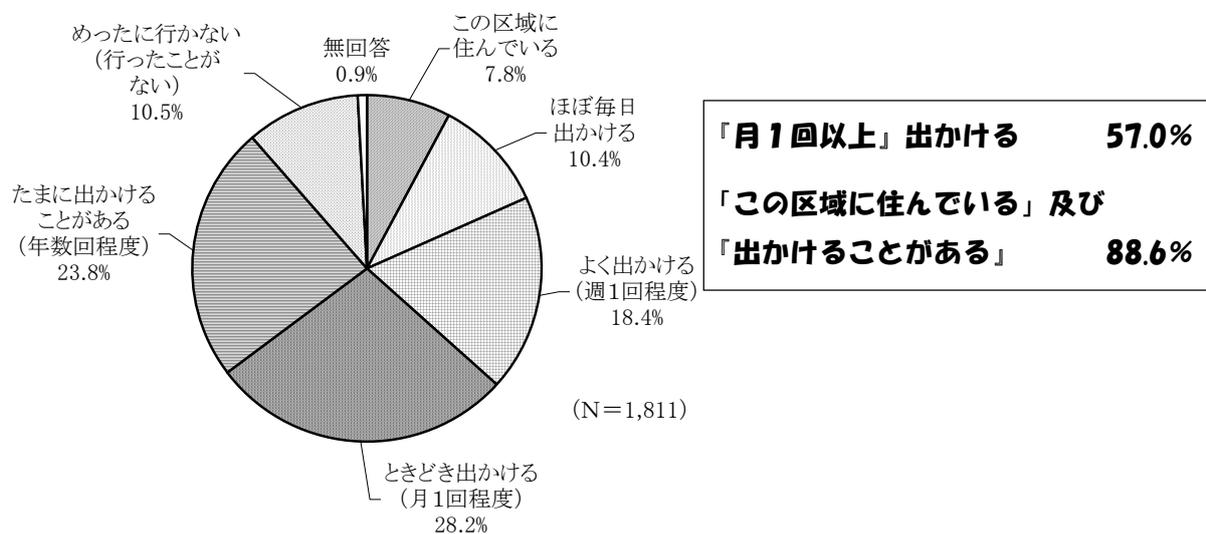
### ●中心市街地付近地図



### (1) 「中心市街地」の来訪頻度と自家用車の利用状況

◆中心市街地に『月1回以上』出かける人は6割弱。

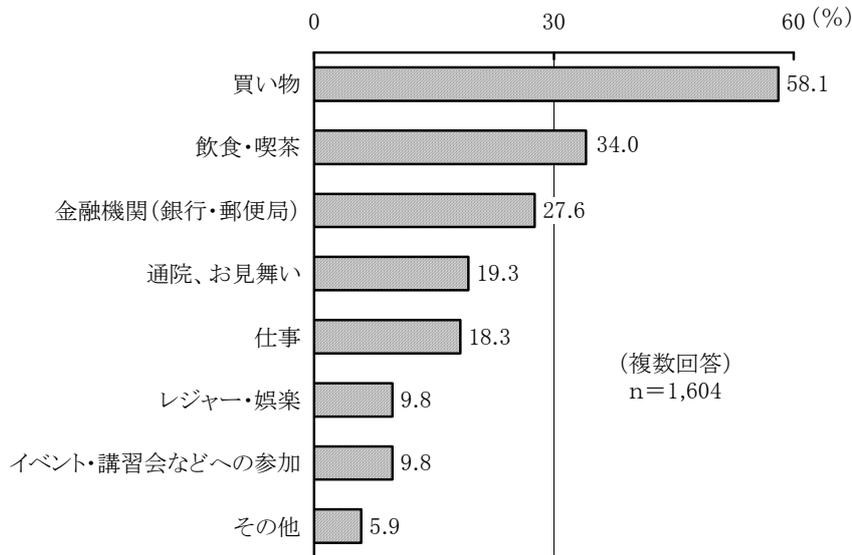
あなたは、どれくらいの頻度で「中心市街地」に来ることがありますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



付問1～3は、「この区域に住んでいる」「出かける（ことがある）」と回答した人に

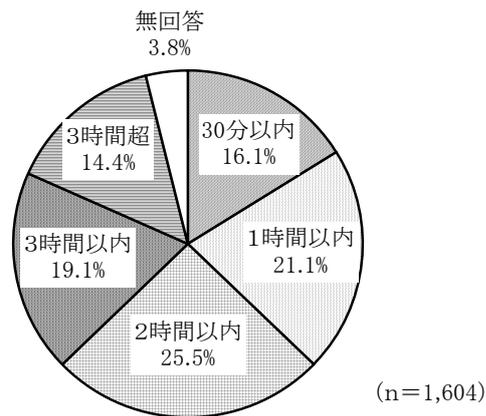
付問1 「中心市街地」に来る主な目的は何ですか。（あてはまる番号にいくつでも○印）

※「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、中心市街地で主に行っていることを選んでください。

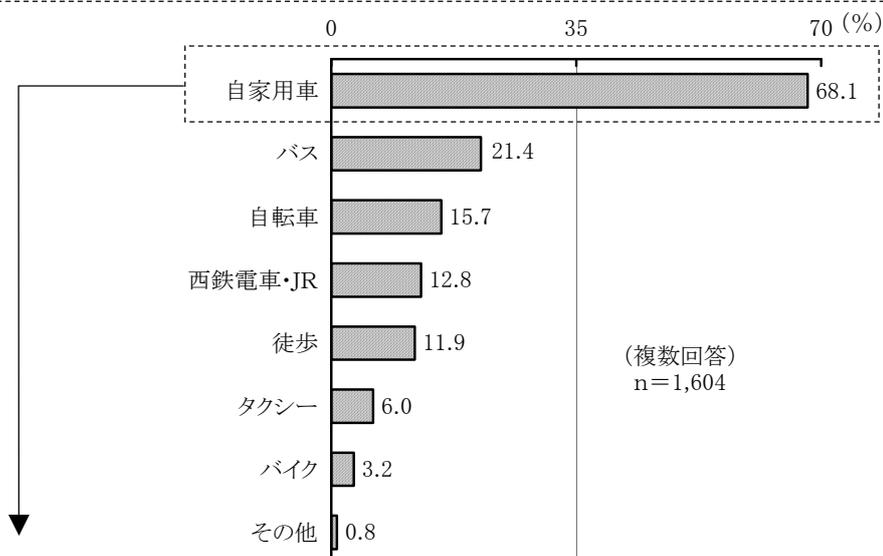


付問2 「中心市街地」に来る際の滞在時間はどれくらいですか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

※「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、ふだん中心市街地で付問1にあげた活動（買い物やイベント参加など）を行う時間を選んでください。

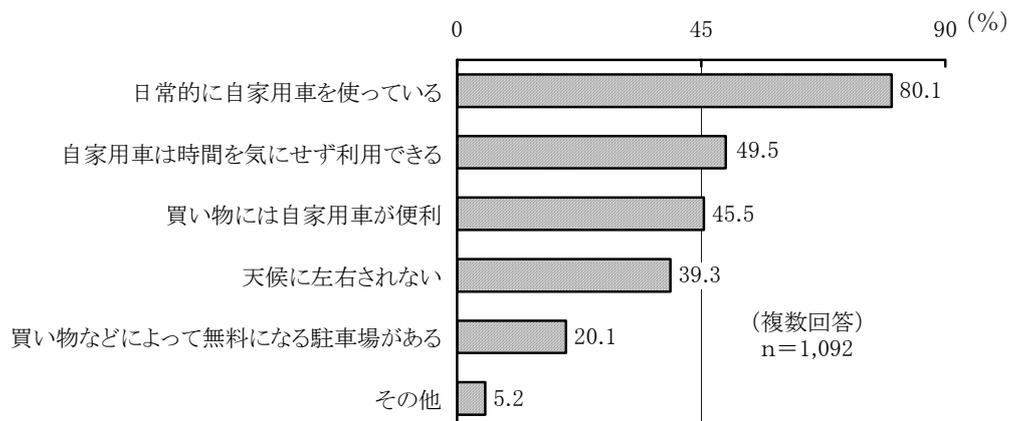


付問3 「中心市街地」に来る主な交通手段は何ですか。(あてはまる番号にいくつでも○印)  
 ※「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、中心市街地での移動の時に使う交通手段を選んでもください。

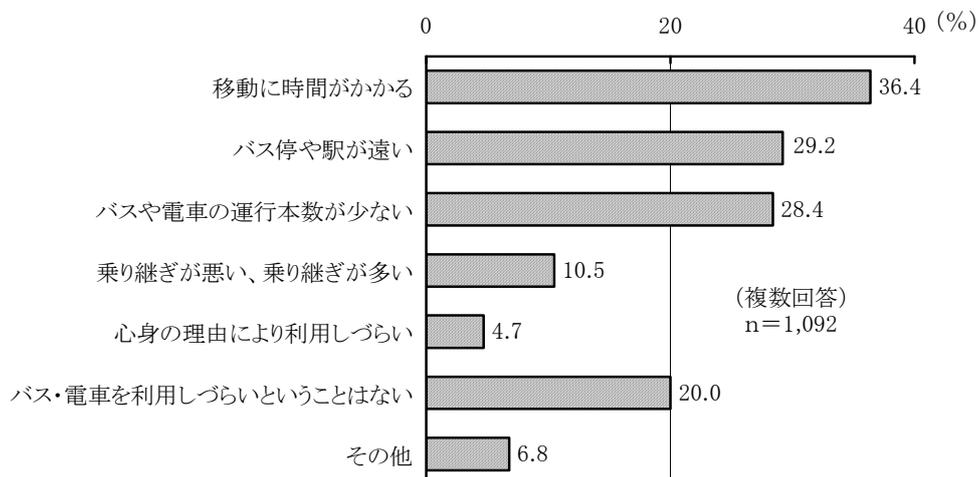


「自家用車」と答えた人に

付問3-1 あなたが、中心市街地に来る際に自家用車を利用するのはどういった理由からですか。(あてはまる番号にすべて○印)



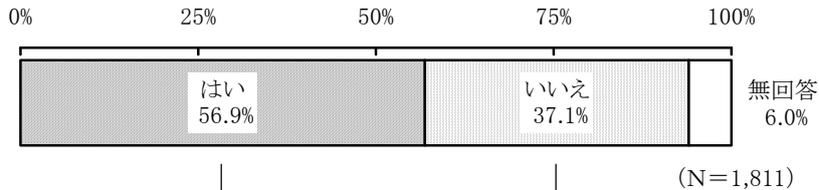
付問3-2 あなたは、バスや電車を利用しづらいということがありますか。あれば理由をお聞かせください。(あてはまる番号にすべて○印)



## (2) 中心市街地での駐車場の無料サービスについて

### ◆無料サービスで来街頻度が増える人は6割弱

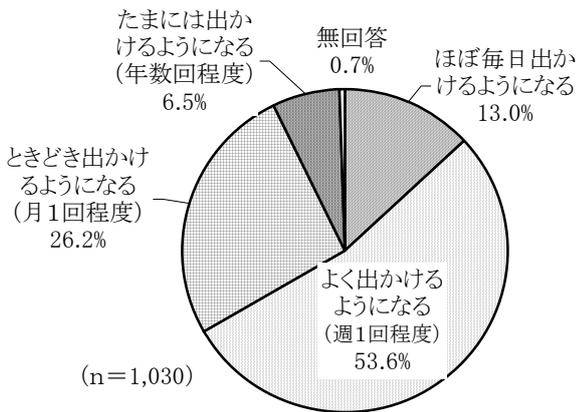
中心市街地に来る主な目的として買物や飲食が多いという調査結果がありますが、このような来街を促進させるために、中心市街地で駐車場の無料サービスがあれば、あなたは、中心市街地へ来る頻度が増えますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



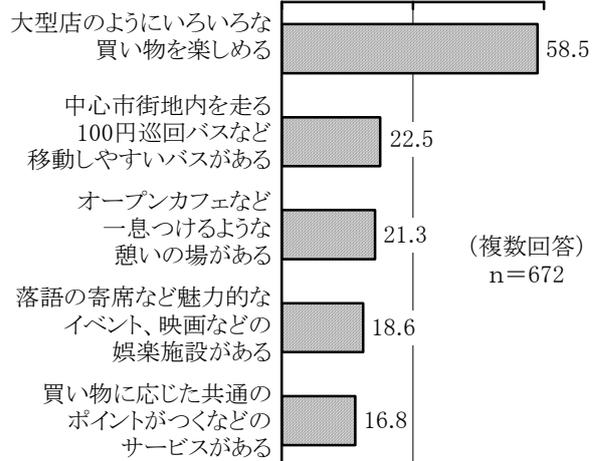
付問1 どれくらいの頻度で出かけるようになると思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

※「1. この区域に住んでいる」と答えた方は、ふだん中心市街地で、付問1にあげた活動(買い物やイベント参加など)を行う頻度を選んでください。

付問2 どのような取り組みがあれば、中心市街地へ来る頻度が増えると思いますか。(あてはまる番号にすべて○印)

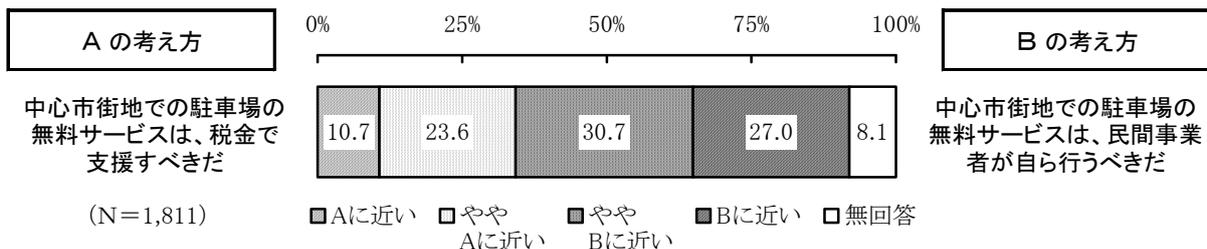


(上位5項目) 0 30 60(%)



### ◆無料サービスは民間事業者が「自ら行うべき」は6割弱

駐車場の無料サービスには、サービスの仕組みづくりや運営のための費用が必要となりますが、あなたは、その費用に対して市が税金で支援すべきだと思いますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)

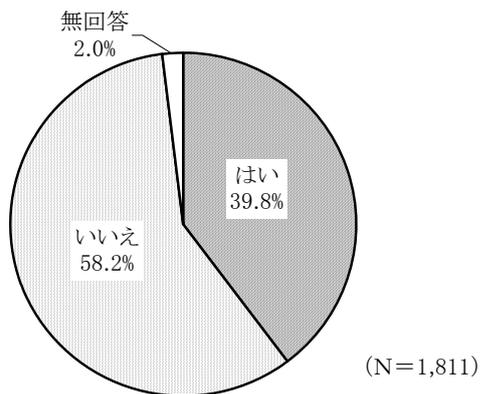


## 5. 健康づくり

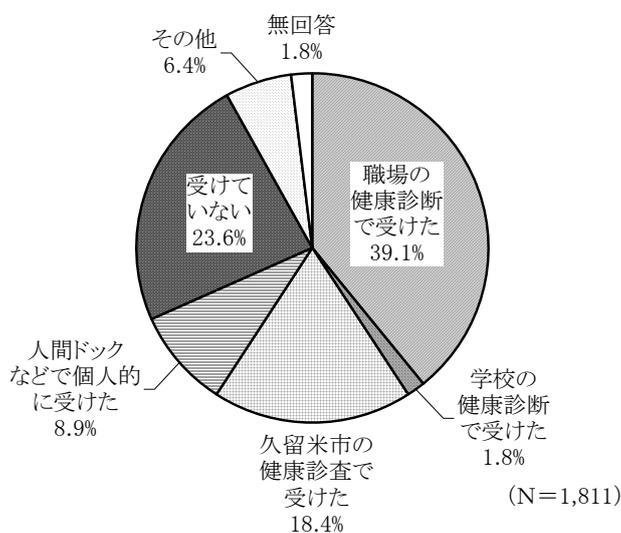
### (1) 運動や定期健康診断

◆日頃運動している人は約4割。健診を受けた人は7割弱。

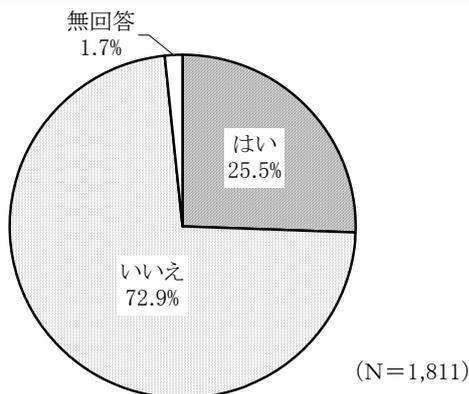
あなたの日頃の健康づくりについておたずねします。  
あなたは汗をかくような運動をしていますか。



あなたは、過去1年間に健康診断（血圧、血液検査、尿検査など）を受けたことがありますか。  
(あてはまる番号に1つだけ○印)



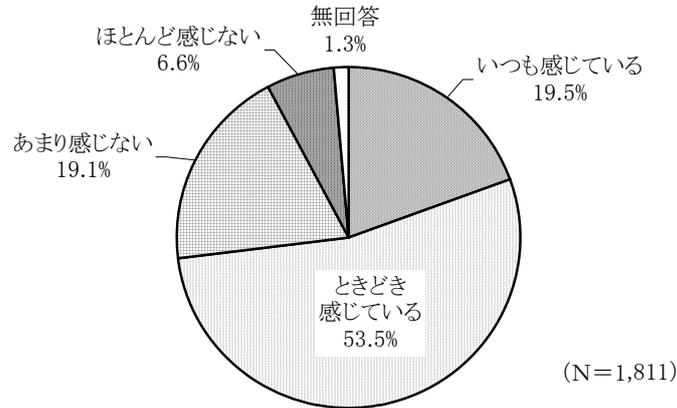
あなたは、歯科医院などで定期的に歯や歯肉のケアを受けていますか。(あてはまる番号に1つだけ○印)



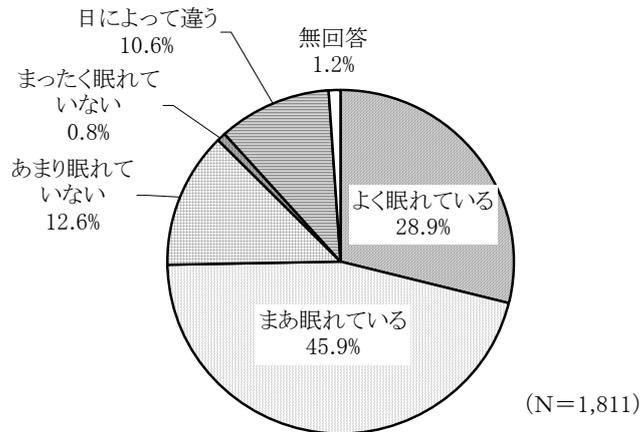
## (2) 精神的ストレスについて

### ◆ストレスを『感じている』人が7割強

精神的ストレス（不満、悩み、イライラなど）についておたずねします。  
あなたは、精神的ストレスを感じることがありますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）

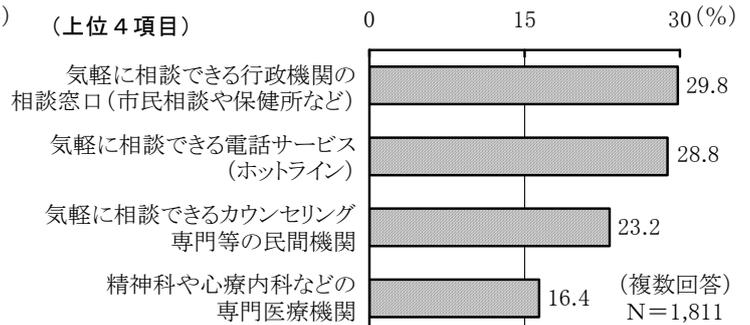
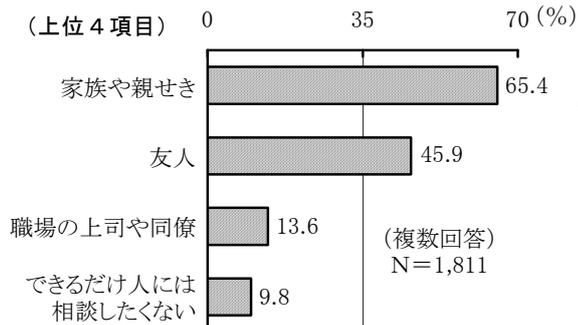


あなたは、普段よく眠れていますか。（あてはまる番号に1つだけ○印）



あなたは、自分で解決できない悩みや心配ごとがある時、相談できる人はいますか。  
（あてはまる番号にすべて○印）

あなたは、自分で解決できない悩みや心配ごとがあった時、どのような相談機関があればよいと思いますか。（あてはまる番号にすべて○印）

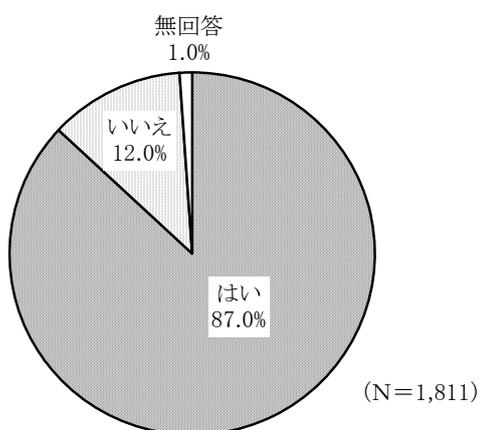


## 6. インターネットの利用

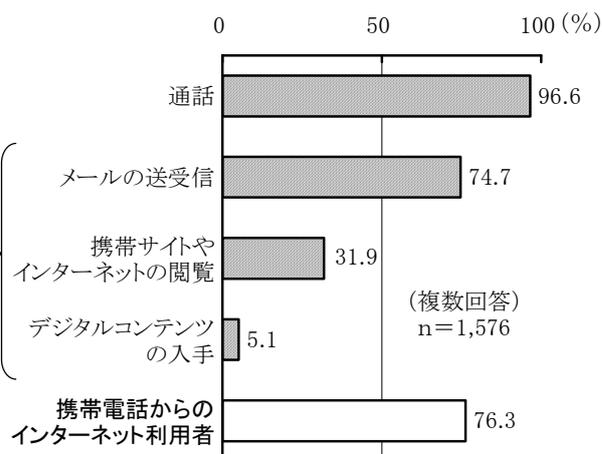
### (1) 携帯電話の利用状況・目的

◆携帯電話利用率は9割弱。うち携帯でのインターネット利用率は8割弱。

あなたは、この1年間に**携帯電話**を利用したことがありますか。



付問1 (「はい」に回答した人に)  
次にあげるもののうち、あなたがふだん**携帯電話で行っているもの**をいくつかくつでも選んでください。

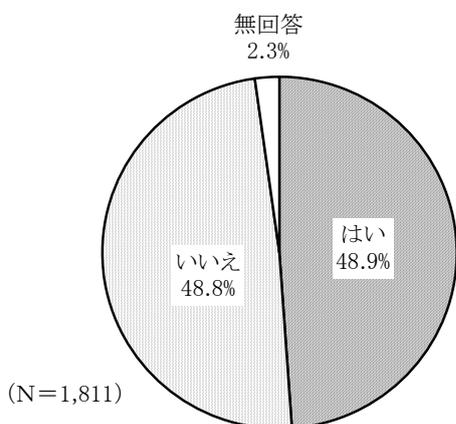


※「携帯電話からのインターネット利用者」  
「メールの送受信」、「携帯サイトやインターネットの閲覧」、「デジタルコンテンツの入手」のいずれかを行っている割合

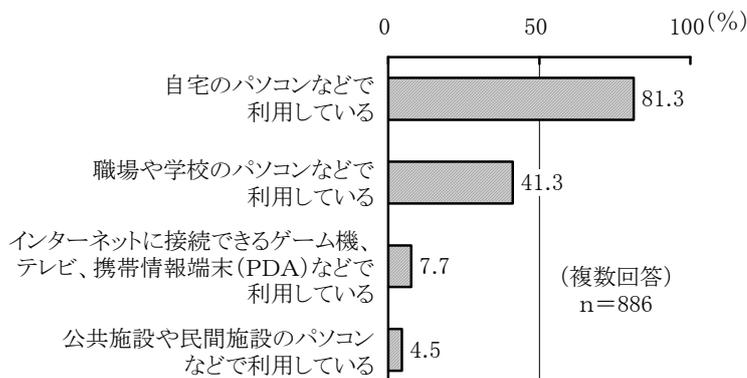
### (2) インターネットの利用状況・頻度・目的

◆携帯電話以外でのインターネットの利用率は5割弱。

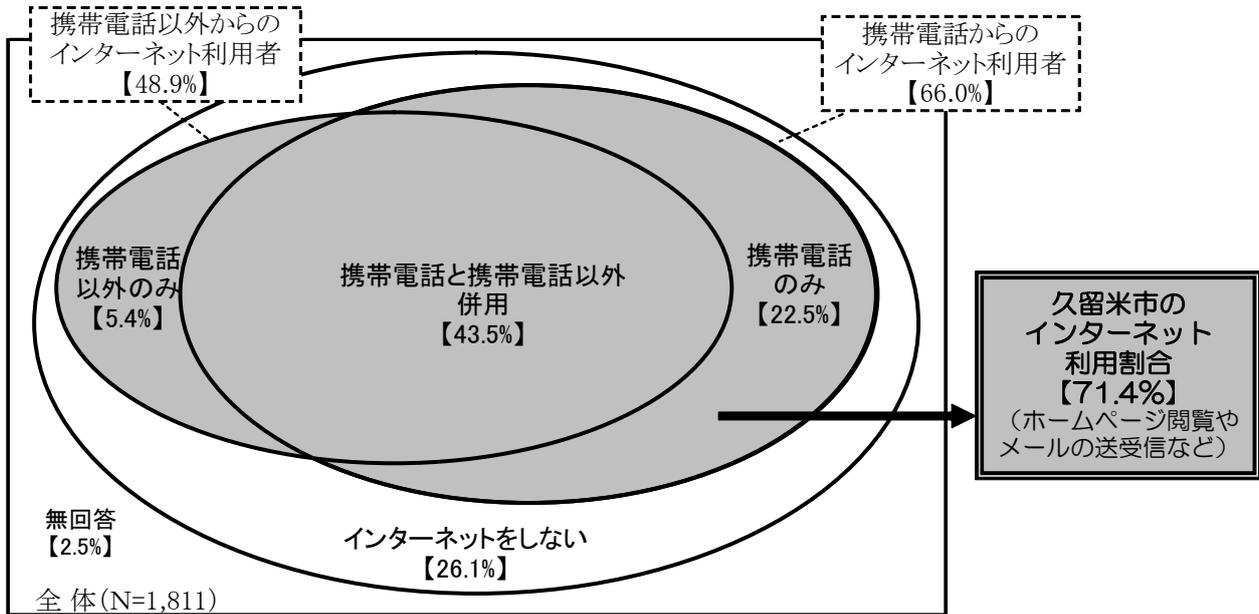
あなたは、この1年間に携帯電話以外で**インターネット** (ホームページ閲覧やメールの送受信など)を利用したことがありますか。



付問1 (「はい」に回答した人に)  
あなたはインターネットを**どのよう**にして利用していますか。(あてはまる番号にすべて○印)



### ●久留米市のインターネットの利用状況



### ●調査対象者の構成

N=1,811		回収数 (票)	比率 (%)
性別	男性	833	46.0
	女性	978	54.0
年齢	20歳代	231	12.8
	30歳代	314	17.3
	40歳代	285	15.7
	50歳代	357	19.7
	60歳代	393	21.7
	70歳以上	231	12.8
	家族構成	単身	161
夫婦だけ		331	18.3
親・子		941	52.0
親・子・孫		326	18.0
その他		41	2.3
無回答	11	0.6	

「親・子」、「親・子・孫」、「その他」と答えた対象者に

n=1,308		回収数 (票)	比率 (%)
(子どもの複数回答状況)	未就学児	231	17.7
	小学生	243	18.6
	中学生	143	10.9
	中学生以下の同居人はいない	780	59.6
	無回答	59	4.5

N=1,811		回収数 (票)	比率 (%)
職業	農林漁業	64	3.5
	自営業	195	10.8
	給与所得者(常勤)	620	34.2
	パート・アルバイト(学生は除く)	280	15.5
	学生	38	2.1
	家事に専念している主婦(夫)	247	13.6
	無職	350	19.3
	その他	12	0.7
	無回答	5	0.3
	居住年数	5年未満	158
5～10年未満		100	5.5
10～20年未満		258	14.2
20～30年未満		296	16.3
30～40年未満		323	17.8
40年以上		667	36.8
無回答		9	0.5
居住形態		持ち家・一戸建て	1,231
	持ち家・集合住宅(分譲マンション)	67	3.7
	借家住宅(一戸建て)	111	6.1
	賃貸住宅(アパート、マンション)	365	20.2
	勤務先給与住宅(公務員住宅・社宅・寮など)	29	1.6
	間借り・同居、その他	8	0.4
	無回答	-	-

お知らせ

## インターネットモニター事業のご案内

久留米市では、平成 19 年 12 月よりくるめ地域 SNS・つつじネットの運用を開始し、インターネットモニター事業をスタートさせました。2、3ヶ月に1回のアンケートに回答するとポイントがもらえて、500ポイント貯まると図書カードなどに交換できます。

また、地域 SNS の機能を活用し、防災、防犯の情報提供や学校給食の献立配信、広報くるめの情報の配信や、石橋美術館の企画展のレポーターなども実施しています。インフルエンザ情報などできるだけ早く伝達するように努めています。

パソコンからはもちろん、メールが使える携帯電話からも参加することができます。

関心がある方は、是非一度ご覧ください。

くるめ地域 SNS・つつじネットアドレス：<http://tsutsuji-net.jp/>  
(情報検索サイトで「つつじネット」で検索すればすぐに表示されます。)



第 34 回(平成 22 年度)  
久留米市民意識調査報告書<<速報版>>

発行／久留米市企画財政部広報広聴課  
久留米市城南町 1 5 番地 3  
TEL. 0942-30-9015  
FAX. 0942-30-9702  
E-Mail. [kouhou@city.kurume.fukuoka.jp](mailto:kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)